

日本・ポーランド国交回復50周年記念

ポーランド短篇映画選

ウッチ映画大学の軌跡

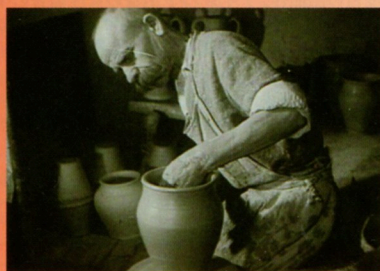
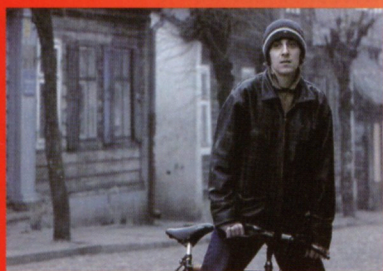


日本 - ポーランド
NIPPON - POLSKA

Polish Short Film Selection: Masterpieces of the Łódź Film School

Polish Short Film Selection

Wybór polskich filmów krótkometrażowych: Arcydziała Łódzkiej Szkoły Filmowej



2007年 9月18日(火) - 9月30日(日)

東京国立近代美術館フィルムセンター 小ホール(地下1階)

主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター、ポーランド映画選実行委員会

協力: ポーランド国立ウッチ映画テレビ演劇大学、ポーランド映画芸術協会

駐日ポーランド共和国大使館

開映後の入場はできません。

定員=151名(各回入替制)

発券=地下1階受付

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)は無料

- ・観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- ・発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。
- ・学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。
- ・発券は各回1名につき1枚のみです。



東京国立近代美術館フィルムセンター
National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

小ホール

小ホール 上映作品

日本・ポーランド国交回復50周年記念
ポーランド短篇映画選
ウッチ映画大学の軌跡
Polish Short Film Selection:
Masterpieces of
the Łódź Film School

世界映画史に燦然たる地位を占める戦後のポーランド映画は、「ポーランド派」の名称とともに高く評価され、以降も途切れることなく優れた作品を送り出してきました。そして、ポーランド映画がアンジェイ・ワイダ、ロマン・ポランスキ、イェジー・スコリモフスキ、クシシュトフ・ザヌーシ、クシシュトフ・ケンシロフスキといった傑出した監督や名スタッフを輩出した背景の一つに、1948年、ウッチ市に創立されたウッチ映画大学(正式名称:レオン・シレレ記念ポーランド国立ウッチ映画テレビ演劇大学)の存在があります。上に名前を挙げた巨匠たちも、若き日に同大学で才気あふれる短篇作品を残し、その後ポーランドの、そして世界の映画界へと羽ばたいてゆきました。

本年は日本とポーランドの国交回復50周年という記念すべき年にあたる同時に、1957年の『地下水道』(アンジェイ・ワイダ監督)公開から50年目「ポーランド派」の50周年という節目にもあたっています。これらを記念して、フィルムセンターではポーランド映画選実行委員会との共同開催により、ウッチ映画大学の学生たちが60年近い歴史の中で生み出してきた短篇映画の名作40本(プログラム1~6)を集め紹介することとなりました。また参考上映として、同校を卒業した巨匠監督たちのその後の長篇作品4本(プログラム7~10)をあわせて上映いたします。

皆様のご来場をお待ち申し上げます。

- ⑤ = 監督 ⑥ = 原作 ⑦ = 脚本 ⑧ = 撮影 ⑨ = 美術 ⑩ = 音楽 ⑪ = 出演
- プログラム5と6は英語字幕のみとなりますが、それ以外はすべて日本語字幕が付されています(プログラム3は字幕を要しません)。
- プログラムの内容や上映順序はやむを得ず変更になる場合があります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



男として



あなたはそこにいる

◆ 短篇映画選

1 9/18(火)11:30am 9/26(水)6:00pm 9/30(日)3:00pm

国際映画祭受賞・ノミネート短篇選集 (計100分)

ヤクブ(16分・35mm・白黒) Jakub

カンヌ国際映画祭シネフォンド部門(学生映画部門)最優秀映画賞など数々の映画祭で賞を受賞。父親のいない7歳の少年ヤクブ。その静かな眼差しは、彼の中に起こる微妙な気持ちの変化を美しく物語る。

'93 ⑤アンジェイ・マレシユカ(1955-) ⑥ヤツェク・プロシンスキ ⑦ミハウ・クリモフスキ ⑧クシシュミル・デンブスキ ⑨ヴィキ・シヨルティカ、ダヌタ・ステンカ、イェジー・ジグムント・ノヴァク

男として(26分・35mm・白黒) Męska sprawa

2002年アカデミー賞短篇劇映画部門ノミネート作品。父親から虐待をうけている13歳の少年バルテクの3日間。彼の唯一の親友は年老いた犬だけ。子供の視点から見た世界が繊細に描かれている。

2001 ⑤スワヴォミル・ファビツキ(1970-) ⑥ボグミウ・ゴトフレヨフ ⑦セバステアン・モルスキ ⑧バルトシュ・イトチャク、マリウシュ・ヤクス、マレク・ビェレツキ

ナイス・トゥ・シー・ユー(15分・35mm・カラー)

Fajnie, że jesteś

カンヌ国際映画祭シネフォンド部門入賞作品。ワルシャワ大学に通うマグダのもとに、ある日父親が現れる。彼女は父親に対してあるトラウマを持っているのだが…

2004 ⑤ヤン・コマサ(1981-) ⑥ビョル・ニェムイスキ ⑦ヤクブ・コッサコフスキ ⑧ユリア・キヨフスカ、スタニスワフ・ベンクスィカ、マルタ・ホドコフスカ

レベッカに捧げる歌(43分・35mm・カラー)

A Song for Rebecca / Pieśń dla Rebeki

ウッチ映画大学によるカンヌ国際映画祭シネフォンド部門2度目の出品作。アイルランド出身の女性監督の卒業制作で、母国で撮影された英語作品である。ローラは自殺した親友レベッカの葬儀のため、故郷の島に帰ってくる。

2004 ⑤ノラ・マクゲティガン(1976-) ⑥マリウス・マツォウ・グルブランドセン ⑦モニカ・ウィコ ⑧ダリウシュ・ビェカラ ⑨ゲンマ・ドゥーリー、ロニー・コーネリ、カタジナ・フマラ

2 9/18(火)2:30pm 9/23(日)3:00pm 9/26(水)2:00pm

ポーランド短篇新作選集(計90分)

検札係(30分・35mm・カラー) Kontroler

路面電車の検札係レフは、ある日彼のアパートに忍び込んだ若者をつかまえる。そして彼を監禁して罰を与えることを思いつくのだが…。ドイツ出身監督の習作。

2002 ⑤ピーター・ヴォグト(1964-) ⑥イェレミ・プロコボヴィチ ⑦ズビグニェフ・オレイニチャク ⑧マジェナ・マイヘル ⑨アルトゥル・バルチシ、ミハウ・ガドムスキ、マリウシュ・ピラフスキ

あなたはそこにいる(13分・35mm・カラー)

Jesteś tam

16歳のマルレナは、日々の生活から抜け出すため長年会っていない実の父に会いに行こうと決意する。カゼヤク監督の夫は、『マイ・ブレイス』を演出したレシェク・ダヴィト。

2004 ⑤アンナ・カゼヤク(1979-) ⑥クラウディウシュ・ドゥヴルト ⑦バウリナ・ボウォム=カプルスカ ⑧ヤン・フライヘル ⑨マルレナ・カジミェルチャク、マグダ・ランゴシ、クシシュトフ・ストロインスキ

マイ・ブレイス(29分・35mm・カラー) Moje miejsce

ロメックは、小さなガレージの中でドラムを叩くこと以外には生きがいが見出せない。それでも新しい生活を求めて、現実社会に向かっていくが…

2004 ⑤レシェク・ダヴィト(1971-) ⑥ヤクブ・キヨフスキ ⑦イザベラ・ストニアス=パリスカ ⑧ヤン・スモチンスキ、トマシュ・クラフチク ⑨ロマン・シレファルスキ、マチェイ・マルチェフスキ、マルタ・ニェラトケヴィチ

逃亡の街(18分・35mm・カラー) Miasto ucieczki

2004年に実際に起こった事件を題材としている。フーリガン鎮圧のために警察が発砲し、ひとりの青年の命が奪われた。

2006 ⑤ヴォイチェフ・カスベルスキ(1981-) ⑥ミハウ・ティヴォニク ⑦カミラ・プシチュク=グラゼル ⑧エリク・ルボス、ヴォイチェフ・ジョウォントコヴィチ、ダリウシュ・コヴァルスキ

3 9/19(水)2:00pm 9/23(日)0:00pm 9/28(金)6:00pm

前衛作品・視覚芸術作品選集(計96分)

悪童(6分・35mm・白黒) Zły chłopiec

ポーランド映画最大の巨匠、アンジェイ・ワイダの学生時代2本目の習作(第1作は1950年の『君が眠っているとき』)。チェホフの原作を自ら脚色(邦題は、松下裕訳による)。音楽のみで台詞はない。

'51 ⑤アンジェイ・ワイダ(1926-) ⑥アントン・チェホフ ⑦アンジェイ・ワイダ ⑧ズジスワフ・バリラク ⑨ヤン・ウォムニツキ

タンسوと二人の男(14分・35mm・白黒)

Dwaj ludzie z szafą

ブリュッセル国際実験映画コンペティション入賞作品。海からタンソを担いだ二人の男が上陸して、街を闊歩する。ポランスキ本人も出演している。

'57 ⑤⑥ロマン・ポランスキ(1933-) ⑦マチェイ・キヨフスキ ⑧クシシュトフ・コメダ ⑨ヤクブ・ゴルドベルグ、ヘンリク・クルバ、スタニスワフ・ミハルスキ

天使たちが墮ちるとき(20分・35mm・パートカラー)

Gdy spadają anioły

ポランスキの卒業制作。本人も女装して出演している。公衆便所で働く老女の人生の回想をフラッシュバックとして挿入したファンタジー。音楽はポーランドジャズを代表するクシシュトフ・コメダ。

'58 ⑤⑥ロマン・ポランスキ ⑦ヘンリク・クハルスキ ⑧カジミェシュ・ウイシニャク ⑨クシシュトフ・コメダ ⑩バルバラ・クワトコフスカ、ヘンリク・クルバ

司教の死(28分・35mm・白黒) Śmierć prowincjała

ポーランド映画の「第三世代」を代表するザヌーシの卒業制作。青年の内面的な葛藤を描く、崇高な雰囲気を持った作品で、台詞は一切ない。司教(管区長)は、死の床で青年に何を伝えようとしたのか…?

'65 ⑥クシシュトフ・ザヌーシ(1939-) ⑦ヤン・ヘッセ ⑧アダム・ヴァラチンスキ ⑨ヴワディスワフ・ヤレマ、イェジー・ヨガワ

路面電車(5分・35mm・白黒) Tramwaj

夜、青年は路面電車で乗り合わせた若い女に恋をする。何も起こらないまま、電車は青年の降りるべき駅に到着し…。クシシュトフ・コメダの習作。

'66 ⑥クシシュトフ・ケンシロフスキ(1941-96) ⑦ズジスワフ・カチマレク ⑧マリア・ヤニェツ、イェジー・ブラシュカ

顔(6分・35mm・白黒) Twarz

監督ケンシロフスキが俳優として出演した異色作。キャンパスに画かれた自分の顔、鏡に映る自分の顔をひたすら破壊する画家の話。後に文化映画を多数監督するストゥジンスキは、ウッチ映画大学でケンシロフスキと同期生だった。

'66 ⑦ビョル・ストゥジンスキ ⑧ズジスワフ・カチマレク ⑨クシシュトフ・ケンシロフスキ

四角(4分・35mm・カラー) Kwadrat

1980年の『タンゴ』でアカデミー賞短篇アニメ映画賞を受賞したリブチンスキ若き日の意欲作。アニメと実写を融合させている。

'72 ⑥ズビグニェフ・リブチンスキ(1949-) ⑦カジミェシュ・セロツキ ⑧マレク・クレウシュ

静寂(13分・35mm・カラー) Cisza

農民の生活を静かに追ったドキュメンタリー。詩情豊かな映像から、彼らの素朴な生活が感じられる。ラストショットは奇跡的な一瞬をとらえている。

'97 ⑥マウゴジャタ・シユモフスカ(1973-) ⑦ミハウ・エンゲレルト



司教の死

ポーランド短篇名作選集1(計92分)

イウジャ産陶器(9分・35mm・白黒)

Ceramika itzecka

アンジェイ・ワイダの3本目の習作。陶器の制作を題材にした、正攻法の文化映画(記録映画)。撮影は『地下水道』など『ポーランド派』の傑作群で知られるリブマンが担当。

'51(国)アンジェイ・ワイダ(国)エイジー・リブマン(国)アントニ・ポフジェヴィチ

太陽のない時間(16分・35mm・白黒)

Godzina bez słońca

3人の少年のささいないたずらの結末を描く、ほのぼのとしたフィクション。撮影は『灰とダイヤモンド』のエイジー・ヴイチク。若き日のロマン・ポランスキが出演している。

'54(国)パヴェウ・コモロフスキ(1930-) (国)エイジー・ヴイチク(国)アンジェイ・コザク, ロマン・ポランスキ

ロンド(15分・35mm・白黒)Rondo

シュールでグロテスクな感覚の作品。幾何学模様テーブルが配置されたレストランで繰り広げられる、逃げるウェイターとそれを追いかける男の話。主演は、劇作家・小説家として知られるムロジエク。

'58(国)ヤヌシュ・マイェフスキ(1931-) (国)ヴィルト・レシュチンスキ(国)カジミェシュ・セロツキ(国)スワヴォミル・ムロジエク, ステファン・シュラフティチ

ランプ(8分・35mm・白黒)Lampa

老人が人形をつくっている。仕事を終えた老人が帰ったあとには、人形たちの世界がはじまる。

'58(国)ロマン・ポランスキ(国)クシシトフ・ロマノフスキ

遊び(9分・35mm・白黒)Zabawa

「雪解け時代」の、フランス映画のような自由な雰囲気がある作品。自家用車競争を題材にした異色作。

'60(国)ヴィルト・レシュチンスキ(1933-) (国)アンジェイ・コステンコ, ヴォイチェフ・パルモフスキ(国)エヴァ・フリコフスカ, ヴォジョジエシュ・ビェリツキ

エロティック(3分・35mm・白黒)Erotyk

新聞紙が一面に吊るされた部屋に鏡がひとつ。そこに男と女がいる。スコリモフスキらしい、挑発的な作品。

'61(国)エイジー・スコリモフスキ(1936-) (国)ヤツェク・スタフレフスキ(国)エルジビェタ・チジェフスカ, グスタフ・ホロウベク

100人以上の乗客のためのコンパートメント

(4分・35mm・白黒)

Przedział na sto i więcej osób

電車のコンパートメントで繰り広げられるシンプルな密室劇。新聞を開くとそこには向かいに座っている男の写真。男はさびげなく立ち去ろうとするが...

'65(国)マレク・ビヴォフスキ(1935-) (国)ズビグニェフ・レブズダ(国)ヴォジョジエシュ・スコチラス, ロマン・シリヴォニク

役所(6分・35mm・白黒)Urząd

年金申請窓口での事務員と人々とのやりとりを記録したドキュメンタリー。事務員は問い続ける。「今までの人生で、あなたは何をしてきましたか?」

'66(国)クシシトフ・ケシロフスキ(国)レホスワフ・チシェンソフスキ

両手を挙げて(6分・35mm・白黒)

Z podniesionymi rękami

マケドニア出身の監督が撮ったカンヌ国際映画祭短部門パルム・ドール受賞作。ワルシャワのゲッターで両手を挙げている少年の写真。その直後を想定したフィクション。

'85(国)ミコ・パノフ(1963-) (国)ヤロスワフ・ショダ(国)ヤヌシュ・ハイドゥン(国)ヤロスワフ・ドゥナイ, モニカ・モゼル, クシシトフ・フラニョ

グーチャ(16分・35mm・白黒)Gucia

7歳の男の子トメクと女の子グーチャの小さな恋の物語。ケンジェジャフスカは女性らしい感性で子供の表情を引き出していく。彼女の最新作『僕がいない場所』(2005年)は、今秋日本公開予定。

'85(国)ドロタ・ケンジェジャフスカ(1957-) (国)エイジー・アンジェイェフスキ(国)ヤロスワフ・ショダ(国)ズビグニェフ・ザマホフスキ(国)ヴァルデク・カリシュ, アガタ・ポコロフスカ

ポーランド短篇名作選集2(計85分)

[英語字幕のみ]

いつもと同じ一日(11分・35mm・白黒)

Jak co dzień...

ポーランドを代表するドキュメンタリスト、カラバシュの作品(記録映画)。鉄道を舞台にした社会主義色の濃い作品ではあるが、随所に構図の面白さが見られる。

'55(国)カジミェシュ・カラバシュ(1933-) (国)ズビグニェフ・カルボヴィチ

舟は夜明けに出港する(15分・35mm・白黒)

Łodzie wypłyną o świcie

漁師たちの生活を題材にしたフィクション的要素を持つドキュメンタリー。海に反射する朝日の色が印象に残る。

'55(国)リシャルト・ベル(1933-2004) (国)ヴィルト・ソポチンスキ

パーティーをぶち壊そう(9分・35mm・白黒)

Rozbijemy zabawę

パーティー好きのポランスキは、学校で破天荒なパーティーを企画する。知り合いのフリーガンにそれをぶち壊しに来てもらい、フィルムに取めた。これによりポランスキが放校されかけたというも伝説になっている。

'57(国)ロマン・ポランスキ(国)マレク・ノヴィツキ, アンジェイ・ガリンスキ(国)クシシトフ・コメダ(国)ヤン・ルトキェヴィチ

いざこざ(7分・35mm・パートカラー)Konflikty

共産主義の検閲を皮肉ったアニメーション映画。ピストルでみんな死んでしまう映画を、3人の検閲官がハッピー・エンドに変えてしまう。

'60(国)ダニエル・シュチェフラ(1930-) (国)スタニスワフ・シリスコフスキ(国)エドワルト・パウワシュ(国)イレナ・カミンスカ, コリアン・ジェモ, イェジー・ルツキ

不用品をどうぞ(12分・35mm・白黒)

Każdemu to, czego mu ucale nie trzeba

1967年ウッチ学生映画祭受賞作品。独特の実験映画理論で知られるクルリキェヴィチ監督の習作。撮影は現在ハリウッドの第一線で活躍しているスワヴォミル・イジャク。

'66(国)グジェゴシュ・クルリキェヴィチ(1939-) (国)スワヴォミル・イジャク(国)アリナ・ソハ, アンジェイ・コヴァレフスキ, マレク・ビヴォフスキ

カーク・ダグラス(10分・35mm・白黒)Kirk Douglas

カーク・ダグラスが学校を訪問したときの模様をアイロニカルに記録したドキュメンタリー。当時の学生たちの熱気が伝わってくる。名優は、即席のセットでポーランド人学生相手に西部劇を演じてみせる。

'66(国)フェドゥン・エロル(1938-), マレク・ビヴォフスキ(1935-)

リクエスト番組(16分・35mm・白黒)Koncert życzeń

ケシロフスキの習作。恋人とバイクで旅行中の青年が道にテントを落とし、それを若者たちがひろう。彼らはテントと引き換えに彼女を差し出すように言う。

'67(国)クシシトフ・ケシロフスキ(国)レホスワフ・チシェンソフスキ(国)エヴァ・コナルスカ, イェジー・フェドロヴィチ, ヴァルデマル・コジェニョフスキ

構成6800(5分・35mm・カラー)Skład 6800

リブチンスキが『四角』と同年に作った作品。アナログ映像ながらデジタル的な要素を彷彿とさせる。

'72(国)ズビグニェフ・リブチンスキ

ポーランド短篇名作選集3(計95分)

[英語字幕のみ]

顔(16分・35mm・カラー)Twarz

プログラム3の『顔』と同名の別作品。電車の中でカメラは老人達の顔を捉える。トーマス・マンの『ペニスに死す』からの引用が、11歳の時にペニスで過ごしたという老人の遠い昔の思い出と交錯する。

'83(国)ロベルト・トゥタク(1954-) (国)アンジェイ・アダムチャク

クラカタウ島(11分・35mm・白黒)Krakatau

精神病棟のような密室に女がひとり。飛行機事故や、飛行船爆発などのニュースリールが挿入される。女は次第に狂気へと突き進む。

'86(国)マリウシュ・グジェゴジエク(1962-) (国)アンジェイ・ムシャウ(国)カタジナ・バルキェウォフスカ

オレンジ色の選択肢(24分・35mm・パートカラー)

Pomarańczowa alternatywa

共産主義の(赤)に対抗して(オレンジ)色をシンボルにした若者の集団が現れた。彼らの路上でのハプニングを克明に記録したドキュメンタリー。

'88(国)ミロスワフ・デムビンスキ(1959-) (国)マチェイ・オドリンスキ(国)ピョートル・ヴィルチンスキ

年ごろのお嬢さん(14分・35mm・カラー)Pańcia

学生アカデミー賞ノミネート作品。犬が友達の13歳のシルヴィアは、ある日神父に恋をしてしまう。不器用ながらもなんとか気持ちを伝えようとするが...

'95(国)イヴォナ・シェケジンスカ(1967-) (国)マレク・ヴァイゼル(国)マウゴジャタ・ラトシェヴィチ(国)グジェゴシュ・スグリンスキ(国)シルヴィア・カルチマルチク, ピョートル・ドマワ

明日(11分・35mm・カラー)Jutro

10代の少年と年上の理容師の恋の物語。彼はなにもかも捨て街を去ろうと決意をするのだが...

2004(国)レイフ・イゴル・デヴォルト(1977-) (国)スタニスワフ・オジエウ(国)モン・レンコフスキ(国)ズビグニェフ・オレイニチャク(国)ウカシ・フジシチ, ペータ・バンドゥルスカ, アンナ・グラジナ・スホツカ

メロドラマ(19分・35mm・カラー)Melodramat

モスクワ国際学生映画祭入賞作品。姉とそのフィアンセに複雑な思いを抱く14歳の少年と、彼に一方的に想いをよせている美少女を題材にそれぞれの愛の憧れを描く。

2005(国)フリブ・マルチェフスキ(1974-) (国)ラドスワフ・ワトチュク(国)ズビグニェフ・オレイニチャク(国)アラン・アンデルシュ, モニカ・ヤヌシキェヴィチ, アグニェシュカ・クルクヴナ



クラカタウ島



100人以上の乗客のためのコンパートメント



グーチャ

◆参考上映：巨匠たちの長篇作品

7 9/21(金)2:00pm 9/25(火)6:00pm

水の中のナイフ (94分・35mm・白黒)
Nóż w wodzie

ポランスキの名を世界中に知らしめた長篇第1作。湖上に浮かぶ自家用ヨットを舞台に、中年男と若い妻、無鉄砲な若者の葛藤と心の空虚を描く。ヴェネチア国際映画祭国際批評家連盟賞を受賞。

'62◎◎ロマン・ポランスキ◎エイジー・スコリモフスキ、ヤクブ・ゴルドベルク◎エイジー・リブマン◎ボレスワフ・カムイコフスキ◎クシシュトフ・コメダ◎レオン・ニェムチク、ヨランタ・ウミェツカ、ジグムント・マラノヴィチ

8 9/21(金)6:00pm 9/27(木)2:00pm

出発 (89分・35mm・白黒)
Le Départ / Start

スコリモフスキが祖国を離れベルギーで監督した長篇第4作。ポルシェを手に入れようと四苦八苦するレース狂の若者を仏くヌーヴェル・ヴァーグ)作品で馴染みのJ=P・レオーが演じている。ベルリン国際映画祭金熊賞を受賞。

'67◎◎エイジー・スコリモフスキ◎アンジェイ・コステコ◎ウィリ・クーラント◎クシシュトフ・コメダ◎ジャン・ピエール・レオー、カトリーヌ・デュボール、ジャクリヌ・ビル、ポール・ローラン、ヨーン・ドブリエーネ

9 9/22(土)3:00pm 9/27(木)6:00pm

鉄の男 (153分・35mm・カラー)
Człowiek z żelaza

ワイドが「連帯」運動高揚期に製作した作品で『大理石の男』(1977年)の続編にあたる。スターリン時代の労働英雄ビルクトの息子は民主化運動に加わり、「父」を追跡する映画を撮っていたアグニェシカと結ばれる。クライマックスは、80年8月の「連帯」と共産党の政争合意調印式。カンヌ国際映画祭パルム・ドールを受賞。

'81◎◎アンジェイ・ワイド◎アレクサンデル・シチボル＝リルスキ◎エドヴァルト・クウォシンスキ◎アラン・スタルスキ◎アンジェイ・コジンスキ◎エイジー・ラジヴィウオヴィチ、クリスティナ・ヤンダ、マリヤン・オパニヤ、イレナ・ビルスカ、レフ・ワレサ

10 9/22(土)0:00pm 9/25(火)2:00pm

太陽の年 (110分・35mm・カラー)
Rok spokojnego słońca

大戦後、ポーランドは東方領土をソ連に譲る代わりにドイツから西方領土を得た。46年の旧独領ポーランドを舞台に、東から移住した戦争未亡人とナチスの戦争犯罪を調査する米軍の運転手の結ばれぬ愛を描く。ヴェネチア国際映画祭金獅子賞を受賞したポーランド、西ドイツ、アメリカの合作映画。

'84◎◎クシシュトフ・ザヌシ◎スワヴォミル・イジャク◎ヤヌシュ・ソスノフスキ◎ヴォイチェフ・キラル◎マヤ・コモロフスカ、スコット・ウィルソン、ダニエル・ウェブ、ハンナ・スカルジャンカ



出発



鉄の男

月	火	水	木	金	土	日	
小 ホ ー ル 9 月	1 11:30am 国際映画祭受賞・ノミネート短篇選集 (計100分)	3 2:00pm 前衛作品・視覚芸術作品選集 (計96分)	5 2:00pm ポーランド短篇名作選集2 *英語字幕のみ (計85分)	7 2:00pm 水の中のナイフ (94分)	10 0:00pm 太陽の年 (110分)	3 0:00pm 前衛作品・視覚芸術作品選集 (計96分)	
	2 2:30pm ポーランド短篇新作選集 (計90分)	4 6:00pm ポーランド短篇名作選集1 (計92分)	6 6:00pm ポーランド短篇名作選集3 *英語字幕のみ (計95分)	8 6:00pm 出発 (89分)	9 3:00pm 鉄の男 (153分)	2 3:00pm ポーランド短篇新作選集 (計90分)	
	10 2:00pm 太陽の年 (110分)	2 2:00pm ポーランド短篇新作選集 (計90分)	8 2:00pm 出発 (89分)	4 2:00pm ポーランド短篇名作選集1 (計92分)	6 0:00pm ポーランド短篇名作選集3 *英語字幕のみ (計95分)	4 0:00pm ポーランド短篇名作選集1 (計92分)	
	7 6:00pm 水の中のナイフ (94分)	1 6:00pm 国際映画祭受賞・ノミネート短篇選集 (計100分)	9 6:00pm 鉄の男 (153分)	3 6:00pm 前衛作品・視覚芸術作品選集 (計96分)	5 3:00pm ポーランド短篇名作選集2 *英語字幕のみ (計85分)	1 3:00pm 国際映画祭受賞・ノミネート短篇選集 (計100分)	

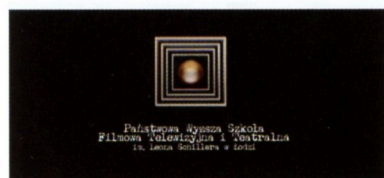
■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。



ナイス・トゥ・シー・ユー



逃亡の街



POLSKI INSTYTUT SZTUKI FILMOWEJ



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通：
東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ：ハローダイヤル03-5777-8600
NFCホームページ：
<http://www.momat.go.jp/>
NFC携帯電話ウェブサイト：
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

